

◎各ふるさと会の活動の一部を紹介します



会員22人が表郷地域やその周辺を観光し、会員同士の親睦を図りました。
【東京おもてごう会ふるさと訪問旅行 平成22年6月19日・20日（写真は栃木県那須町）】



大信地域の風景が映った写真を見て、ふるさとへの想いで胸が熱くなりました。
【東京たいしん会総会 平成22年6月27日東京グリーンパレス（東京都千代田区）】



本市の姉妹都市、埼玉県行田市で開催された「行田蓮まつり」で白河の農産物や特産物をPRしました。
【東京しらかわ会 平成22年7月18日 行田市内】



新しい会長が選出され、会の目的である会員の親睦と白河の発展向上を再確認しました。
【東京しらかわ会総会 平成22年10月30日上野精養軒（東京都台東区）】



会員の方々が表郷地域議員、表郷商工会会長と交流を深めました。
【東京おもてごう会総会 平成22年10月30日東海大学校友会館（東京都千代田区）】

〈東京しらかわ会・おもてごう会・たいしん会について詳しく知りたい方は、下記までお問い合わせください〉

《東京しらかわ会》
本庁舎秘書広報課 ☎0111 内2371

《東京おもてごう会》
表郷庁舎総務課 ☎02111

《東京たいしん会》
大信庁舎総務課 ☎02111

★会員も募集しています



これから春にかけて、移動の季節になります。就職や転勤、進学などで、住み慣れた白河を離れる方も多いと思います。故郷を離れても、いつまでも、白河を忘れてないでほしい……。今回は東京を中心とした首都圏で活動している「ふるさと会」を紹介します。

「ふるさと会」とは？

本市出身者とその家族など、本市と関係のある方を対象に結成され、会員相互の親睦、ふるさとの振興を目的として、現在、以下の5団体が活動しています。

各会では、会の運営について話し合う総会の開催、懐かしい故郷を訪れるふるさと訪問、首都圏で行われるイベントの際に白河の特産品などをPRするなど、様々な活動を行っています。ふるさとを想う気持ちを仲間と分かち合い、ふるさとの発展を共に願うことができる、それが「ふるさと会」です。

名称	設立	会員数	会長
東京しらかわ会	昭和60年	250人	伊藤照夫
東京おもてごう会	昭和63年	105人	緑川賢司
東京たいしん会	昭和58年	130人	駒木幹雄
釜の子同郷会	昭和30年	200人	矢吹武雄
東小野田同郷会	平成元年	120人	斎藤銀蔵